

モデルコース
1

平賀源内が育った 門前町志度めぐりコース



讃岐の才人。平賀源内旧邸から志度寺への道沿いに残る昔ながらの町並みを歩くコース。平賀源内の業績に触れ、志度の歴史を感じさせるスポットを訪ね歩きます。周辺の特産品やグルメもぜひチェックしてみてください！

所要時間
約3時間



牡蠣焼き
県内有数の生産量を誇る志度湾の牡蠣。粒ぞろいで味が良いことが好評でシーズン中は多くの方が足を運ぶ。(11月～3月)

かき焼き わたなべ / 電話:087-894-8676
海鮮かき焼き かくれ家 / 電話:087-894-3836
かきの山 / 電話:087-880-7649

① 新町自然石灯笼
玉浦川のほとりにある灯笼。石鎗神社の信仰と玉浦川河口に係留する漁船のしるべのため、もとや醤油初代当主小倉嘉平が弘化3(1846)に建立。



⑥ 平賀源内記念館
本草学者、蘭学者、発明家、芸術家・・・郷土の奇才平賀源内の業績を展示。代表的業績「エレキテル」の現存する一つを見ることが出来る。
開館時間:9時～17時
電話:087-894-1684 (詳しくはP4参照)

旬彩料理 以志や
明治時代創業の旅籠屋が営む料理屋さん。割烹は旬の食材を使用、またさぬき市志度生まれの平賀源内にちなんだ平賀源内定食は平賀源内記念館公認の定食としてオススメ。
住所:さぬき市志度599-1
営業時間:11時30分～13時30分/17時30分～22時(L.O 21時)
定休日:水曜日
電話:087-894-0021



志度まちぶら探検隊
志度地区の案内はもちろん、おへんろ体験やその他体験イベントを企画。源内の子孫である7代目当主平賀一善氏による案内が受けられるかも！



電話:090-8970-9352(事務局/岡)
http://shido-machibura.sakura.ne.jp/
要予約

② 桐下駄 (特産品)
志度地区の伝統産業。全国一の生産量を誇り、外反母趾や水虫防止等健康面でも再注目されている。(体験プラン等詳しくはP23参照)
山西商店
電話:087-894-0306



③ 表装の詠智会
遍路に必要な巡礼用品、御宝印軸の表装等遍路に関係する物を中心に多数取り扱っている。
住所:さぬき市志度5-10
営業時間:9時～17時
定休日:年末年始
電話:0120-459-882



④ 用心堀と石灯笼
昔、ここに高松藩主松平家が建てた年貢米を納める蔵があったが、その用心のため嘉永4年(1851)に建てられた防犯灯。このお蔵番は平賀源内の曾祖父が初代に取り立てられ、四代目源内が学問を目指し退役するまで平賀家が代々務めた。



太田園
50年前前から続くお茶屋さん。平賀源内生誕の地にちなんだ商品「源内煎茶」等がある。かわいい茶器などのアイテムも要チェック!
住所:さぬき市志度493-16
営業時間:9時～18時30分
定休日:日・年末年始 電話:087-894-1094



風月堂
昭和5年創業の地域で愛される老舗和菓子屋。源内にちなんだ源内焼や各種季節に合わせた和菓子の他、日本ギフト大賞香川賞を受賞した瀬戸のワインロールケーキは人気商品。(P13参照)
住所:さぬき市志度593 営業時間:8時30分～19時
定休日:水曜日 電話:087-894-1067



⑤ 平賀源内旧邸・薬草園
郷土が誇る平賀源内の生家。源内の妹の孫が文久2年(1862)に建替え、その後幾度かの改修を経て現在に至る。平成22年(2010)、国の登録有形文化財として登録された。旧邸奥では源内ゆかりの薬草園があり薬草茶を試飲することができる。
開館時間:10時～16時 電話:087-894-5513 (詳しくはP4参照)



※各スポットでの滞在時間や移動は目安です。